

ウエルハーネスだより



理事長からの言葉

気温が20度を超える日が続いたかと思うと、15度に行かない日が続く。体調管理がなかなか大変ですね。少しずつ木々が色づいていますが、やはり少し遅れ気味な気がします。コロナウイルス、寒くなってきて感染の勢いを増しつつありますね。上尾市内でも、介護関係の施設や事業所で発症した方がいるとの連絡が来ています。おかげさまで、当法人の両施設とも無事ですが、いつ発生してもおかしくない状態ですので、より一層気を付けていきたいと思います。皆様も感染予防にさらなるご協力をお願いします。

もう間もなく、お正月。来年の初詣はどうなるのでしょうか。私事ですが以前にもお話したことがあるかと思いますが、地域の神社の役員をしています。小さな村の神社ですが、例年ですと元旦の夜12時からの初詣には600人ほどの方がいらっしゃいます。最後の方が参拝し終わるのは、だいたい午前1時30分過ぎです。参拝の方々に町内会と共同して甘酒とミカンをふるまっています。ささやかながら、ご希望の方には破魔矢とお札もお配りしています。毎年、年越しへ神社でしています。暮れの28日からは、初詣の準備を何かとしています。

先日、来年の初詣をどうするかという話し合いを町内会と合同で2回ほど行いました。1回目の会議では、甘酒やミカンの配布は中止、お札等の販売はしない、お焚き上げの焚火はしない、役員数名が拝殿で待機するということでどうかとなつたのですが、最終決定は次回でということになりました。その際、密を避けて並ぶには複数人並ぶのは無理だから、1人ずつ並んでもらうのかとか、そうしたら列はどこまで伸びるのだろうかとか、同時に複数人参拝するには相当広がらなくてはならないので物理的に無理なのではとか宿題が多数残りました。

2回目の会議をつい先日行ったのですが、大晦日夜から元旦にかけては照明をつけるだけにして、役員の立ち合いも無しにして、自由に参拝していただく。破魔矢やお札は神主さんにご祈祷していただく2日の日にご祈祷の時間に合わせて販売する、事前の町内会への回覧で年越しの諸行事は行わない、正月の期間に分散して初詣していただくようお願いするということが決まりました。

174号

上尾市向山1-14-7
社会福祉法人 竹柿会
TEL: 048-782-0575
FAX: 048-782-0590
令和2年11月25日発行

こうやって文章にしてみるとたいしたことではなく、あまりに当たり前のことなのですが、これを決めるのに2日間、合わせて3時間ほどかかっています。今、未曾有のコロナ禍にあって、いろいろなことがこのように手探りで決まっているのではないかと思います。前例が無いことなので、何が正解というのではなく、前例のないことへの対応、もしかしたら、このコロナは今後の日本や世界のあり方を変えるかもしれません。小さな村の神社の初詣の話し合いから、ふとそんなことを感じた時でした。

さて、コロナウイルスの感染は一向に衰えません。この状況がさらに悪化するようだと、現在の面会方法を見直すことになるかもしれません。また、お正月、例年ですと多数の面会があります。こんな状況ですので、来年は三が目にこだわらず、分散での面会をお願いします。

10~11月の行事

特養では、ハロウィンにカボチャプリンを召し上がったり、カボチャボール投げゲームなどユニット毎に行いました。また、誕生会をしたり、運動会を行うユニットもありました。

デイでは、ハロウィンパーティーで仮装したり、お手玉やホッケーゲームを行いました。また、手作りのマスクケースを作りました。

11~12月の予定

12/24・25の昼食には、クリスマスマニューを予定しています。

特養では、ユニット毎に誕生日会の他、プレゼントをお渡ししたりケーキを召し上がって頂くクリスマス会を計画しています。また、年末に向けてレクを考えています。

デイでは、毛糸アートや来年の干支の壁画作りを予定しています。また、クリスマス会やサンタのゲームを考えています。



特養のご家族様へ

【冬物の洋服について】

衣替えの御協力有難うございます。カーディガン類等の上着素材は、毛・カシミヤなどの入っていない、施設内で洗濯をしても縮まない物で御用意頂けると助かります。ご協力宜しくお願ひ致します。

旧洗濯表示	新洗濯表示
40	40
手洗い 30	手洗い 30
X	X

